

自信

外国語の授業より

先月、6年生の外国語科では、“Where do you want to go?”という単元を学習しました。この単元のねらいは、自分が行きたい国やおすすめの国について、その国でできることや、それらの詳しい説明を付け加えながら紹介する力を付けることです。

単元のはじめでは、なかなか上手く話せなかった子も、「前よりもすらすら話せるようになりたい」「相手に伝わるようにもっとくわしく伝えたい」という願いをもち、単元目標に向かって毎時間粘り強く取り組みました。調べた国の魅力をタブレットで分かりやすくまとめたり、5年生の時に学習した表現を使いながら、国の魅力が相手に伝わるように、内容を何度も練り直したりしました。また、自分が話している姿を撮影した動画を見直し、「こんなことができるようになった」「もっとこうしたい」と、自分で学びに向かっていく姿が印象的でした。

パフォーマンステスト本番では、単元で学習した表現を使いながら、ALTとの対話を楽しみました。何と言ったらよいか分からない時には、自分の知っている単語を繋げながら何とか伝えようとしたり、ALTが発話した単語を繰り返しながら確認し、反応したりしました。

今後も、外国語科の学習を通して、目の前にいる相手に応じたコミュニケーションを図る力を付けていくことを願っています。



写真を指し示しながら紹介する姿



おすすめの国でできることを種類別にまとめたカード



録画したものを振り返りを蓄積した単元カード



タブレットで録画する姿